



Daito Chuo Osaka Japan

第2660地区 大東中央ロータリークラブ

*事務所

〒574-0046
 大東市赤井1-2-10-4F
 TEL : 072-872-6349
 FAX : 072-872-6552
 E-mail : dc-rc@eagle.ocn.ne.jp
 ホームページ http://www.dcrc31477.com/



*例会

毎週水曜日 18:30~19:30
 大東市立市民会館
 〒574-0076 大東市曙町4-6
 TEL : 072-871-0001
 FAX : 072-871-0004

■会長:池田文治 ■幹事:古川真照 ■会報委員長:庵谷和宏



ROTARY
SERVING
HUMANITY

RI会長 ジョン・ジャーム

2016~2017年度
 国際ロータリー・テーマ
 人類に奉仕するロータリー

四つのテスト

- 言行はこれに照らしてから
1. 真実かどうか
 2. みんなに公平か
 3. 好意と友情を深めるか
 4. みんなのためになるかどうか

第 965 回 例会 平成 29 年 3 月 15 日

開会点鐘	: 18:30		
ロータリーソング	: 「奉仕の理想」		
来客紹介	: 親睦活動委員長		
会長の時間	: 会長		
諸報告	: 幹事、各委員長、出席報告、ニコニコ箱	講師	: 大東市出身ツガ-リツグライター
卓話	: 「歌について」		名迫 僚太氏
閉会点鐘	: 19:30	担当	: 森原 正樹 会員

次回(4/5)のお知らせ

卓話 : 「医療のこの頃」 宮城 康夫 会員

..... 3 月 8 日の例会の記録

出席報告

会員数 : 27 名
 出席者数 : 16 名
 欠席者数 : 4 名
 出席規定免除者数 : 7 名
 出席率 : 80.00 %
 2月22日 修正出席率 : 76.19 %
 ↓
 91.66 %

ニコニコ箱

- ・田口様ようこそ。卓話よろしくお願ひ致します。
- ・荒金・大東・池田・北口・前田・長崎・宮城・田中 各会員
- ・息子の葬儀には大変お世話になりました。 岩本会員
- ・本日例会後、親睦委員会があります。 糸川会員
- ・寒いです。段々と春に近づいていくのですね。 青田会員
- ・季節の変わり目。体調管理にご注意下さい。 庵谷会員
- ・欠席のお詫び。 森原・岡橋両会員

お客様

卓話講師:子ども食堂こひつじ
 大東キリストチャペル
 代表 田口 望氏

当日計 ¥226,000
 今期累計額 ¥845,200



◁会長の時間▷

会長 池田 文治

3月の特別月間は「水と衛生月間」です。ガバナー月信の松本ガバナーの記述を参考にお話しさせていただきます。

「水と衛生」と言いますと、私たちは通常、発展途上国の井戸の建設だとかを思い浮かべます。もちろん世界では衛生的なトイレや水設備が利用できない人が25億人、そして衛生設備や安全な水の欠如が原因となり、毎日1,400人の子どもが命を落としています。

しかし、それだけでなく私たちのもっと身近にも様々な問題があります。本日はその一つを紹介いたします。

「大和川・石川クリーン作戦」です。3月5日(日)10:00より国土交通省近畿地方整備局、大阪府、他市町村主催にて実施された、このプロジェクトは当地区からもローターアクト委員会、社会奉仕委員会の合同事業として参加協力しております。このイベントは毎年3月の中旬に開催され集められたゴミの量は50t～200tとも言われ、参加者は20000人になります。昭和50年代の半ばに富田林市水利組合連合会が子供たちに募集した絵と作文がきっかけで、「川で遊びたい」と言う、多くの声が大人たちを動かし川の清掃活動が始まった活動です。そもそも大阪は「水の都」として有名です。我々の日々の暮らしを支える水資源への関心をもっと高める必要があるのではないのでしょうか。

「水害」などの水の災害についても考える必要が有ると思います。松本ガバナーは利根川を例に、今日の東京の繁栄の基礎を築いた「利根川の東遷」について説明しておられます。これは、氾濫を繰り返した利根川を60年かけて東京を迂回するように東側に付け替えることで「災い」を「恵み」に転じ、新田開発や都市的土地利用を可能としました。

以上

[幹事報告]

幹事代理 長崎 弘芳

3月22日(水) 18:30 「まんま家」新入会員歓迎会

4月5日(水) 15:30～19:40 米山奨学生オリエンテーション&懇親会

出席義務者 次年度会長・次年度カウンセラー・次年度委員長・3月27日までに出席者名をガバナー事務所まで・出席できない場合は代理出席を報告して下さい。

4月15日(土) 12:30～17:00 2017-18年度のための地区研修・協議会

出席義務者 (次年度) 会長・幹事・SAA・クラブ奉仕・職業奉仕・社会奉仕



・青少年奉仕・国際奉仕・ロータリー財団・米山奨学・クラブ研修リーダー
3月15日までに出席者名をガバナー事務所まで・出席できない場合は代理出席を報告してください。

4月25日（金）18：00～20：00 I M3組第4回会長・幹事会・懇親会

3月31日までに出席者名を大東RCまで連絡のこと

5月13日（土）第2回クラブ社会奉仕委員長会議 大阪府福社会館 14：00～16：00

出席義務者 新旧クラブ社会奉仕委員長

4月21日までに出席者名をガバナー事務所まで・出席できない場合は代理出席を報告してください。

5月13日（土）新旧職業奉仕委員長会議 OMMビル 10：00～12：00

4月21日までに出席者名をガバナー事務所まで・出席できない場合は代理出席を報告してください。

詳細は事務局まで

●) 先週の卓話 (●



「子ども食堂こひつじ
について」

大東キリストチャペル
代表 田口 望 氏

●挨拶

ご紹介に与りました、大東キリストキリストチャペルの代表で子ども食堂こひつじの代表も努めています田口望です。世界的な奉仕団体であるロータリークラブ様から私どものような小さな活動を見出していただきそして、助成を決定してくださったことは大変光栄なことであります。私の知人に米国人宣教師がおりロータリー活動は米国発祥で米国で盛んなためこのことを彼に話すと本当に喜びまた驚嘆してくれました。

●人に倫理観を形成し慈善活動に駆り立てるのは無意識下にある「宗教心」

さて、今日、私は子ども食堂を始めるに至った経緯をお話したいと思います。それはキリスト教精神に基づく奉仕の精神に由来するのは偽らざる事実であります。しかしそれはきっとロータリアンの皆様の奉仕の精神とも通じるところがあると信じています。本日はそのあたりのところも少しお話しさせていただければと考えています。といっても宗教的なことばかりをお話する



わけではありません。無宗教の方にも通じることであります。人々を善行、あるいは奉仕に駆り立てる良心や倫理観の背後には本人が意識していようがまいが根底に宗教的なモノがあるのです。

例えば私の家はクリスチャンの家です。小さいころから家に仏壇はありませんでした。しかし、ごはん茶碗に箸をガンと突き刺して(枕飯)そのままにしていたら両親にも祖父母にも叱られましたし、私も子どもがごはん茶碗に箸を突き刺していたら、そのことについて「コラ、行儀が悪い。仏さんにお供えする訳ではあるまいし」といって叱ります。私の家には仏壇はなく、枕飯を盛ってお供えすることはありません。厳密に言えばこのマナーは仏教に由来し仏教徒だけを拘束し、クリスチャンの家には関係がないことだといえます。しかし、仏教が日本に伝来して千数百年、日本の文化に多大な影響を及ぼし、本人の意識するかしまいか、好むと好まざるとに関わらず、「生者に枕飯を盛ることはマナー違反である」という倫理観を日本社会にすむあまねく人に素養として持たせています。

●非キリスト教社会に生きるキリスト教徒私がロータリークラブ様に見たシンパシー

これと同じようなことが、ロータリークラブ様の中に沢山散見することができます。特に非キリスト教社会にするキリスト者である私にとってはそれが沢山発見され、皆様に大変シンパシーを感じます。皆様にお話しするのは釈迦に説法ではありますが、ロータリークラブは今から100年ほど前にアメリカで発祥した運動であり、政治的に宗教的には中立な団体であります。しかし、先ほどの枕飯のたどるような当人たちが宗教的だと意識しないレベルにまで深く深く落としこまれたアメリカというキリスト教プロテスタント的な精神に基づくものといえるものがロータリークラブの皆様の活動の中にあふれています。

皆様の中でプロテスタント教会の日曜礼拝に参加された方はいらっしゃいますでしょうか？集会は毎週決まった時間に1時間ぐらゐの例会をもちます。集会では最初に歌を歌い、そのあと、30分ぐらゐお話しがあって、献金をあつめ、出欠の報告や各委員会の奉仕活動の諸連絡があります。また、毎週の式次第を記した週報を発行し、その週報には先週のお話の要約が載せられています。また、集会室の後ろには欠席者のために週報(メール)ボックスが備えられているところが多くあります。

如何でしょうか？これはロータリークラブの普通の例会と似ている…いや同じではないでしょうか？100年前アメリカで活動を始められた方はキリスト教の礼拝様式に則ってははじめよと意識していなかったかもしれません。しかし、アメリカという社会、文化の根底に流れるキリスト教精神が素養として発起人の方々の潜在意識に影響を及ぼしたのは間違いないことでしょう。他にも常駐の牧師がない教会では信徒一人ひとりが例会でする話をローテーションすることや、礼拝の後教会では食事会をもちます。その食事会のことを愛餐会といい、英語だと Fellowship といいます。礼拝は Service ですから、ローターアクトクラブのモットー、「奉仕を通じての親睦」(Fellowship Through Service)「礼拝を通じて信徒相互間の互助交流(愛餐会)」もよめてしまうのです。

●子どもの貧困を指し示すデータ

さて、子ども食堂をした理由ですが、直接の原因は、私どもの教会に調理師免許を持たれたクリスチャンの方が転会してこられ、「子ども食堂を始めたい」とおっしゃったことに起因します。しかし、最初その話を聞いたとき私はその訴えに呼応することなく、できない理由ばかりを並べていました。しかし、情報収集のため、知人で大東市内在住の保健師の方にもお話を伺い、教会のある大東市内東部がどのような状況なのかを教えられ、また、



インターネット上で公開されている大東市内の状況を見て、「子ども食堂はわが使命」と考えるに至ったのです。

実は大阪府は東京都や神奈川県よりも人口が少ないにも関わらず、母子家庭の数が47都道府県の中で一番多く、2位以下を大きく引き離して70万世帯に迫る勢いです。その中で大東市がどうかということは市の財政に占める児童福祉費の割合を調べれば分かりますが割合が高ければ高いほど貧困な母子家庭が多いことを指し示す客観的なデータになります。大東市は近年、大阪府下市町村の中でずっとワースト3に入っているのです。加えて言えば市全体の人口は微減傾向ですが、これは市の西部にマンションができて人口が急増し、市の東部の急減を補っている状態なのですが、市の東部は地価が下落し貧困家庭に限れば市東部地域に流入しやすい傾向であるといえます。

(つまり、大阪府はシングルマザーが多く、その中でも大東市は差し迫った子供の貧困に見舞われた方が多く、さらに市の東部はその傾向がより顕著であるといえます。) 私どもの教会がこの大東市東部の野崎に引っ越してきて5年になるのですが、実は自分がいる地域が正に全国的にTVなどを賑わしている「子どもの貧困」問題の最前線なのだということを改めて教えられたのです。整備された綺麗な町並みがために、こんな近くにこんな目に見えない貧困が潜んでいるなどということはこの5年間もすすんでいるのにきずきませんでしたし、恥ずかしい話、気に払うことすらしてこなかったのです。

●イエスのたとえ「小さい者」

このような事実直面したとき次のような聖書の一節をを思い出されました。マタイの福音書の25章の31～46節に次のような話があります。イエスのたとえ話です。

人々が最後天国に入れる人とそうでない人が分けられるのですが、あの世の入り口でキリストが天国に入れられる予定の人々に

『あなた方は生前、わたしが空腹であったとき、わたしに食べ物を与え、わたしが渴いていたときに、わたしに飲ませ、わたしが旅人であったときに、わたしに宿を貸し、わたしが裸のとき、わたしに着る物を与え、わたしが病気をしたとき、わたしを見舞い、わたしが牢にいたとき、わたしをたずねてくれたから天国に入れます』

と語りかけます。彼らは生前キリストに出会ったこともなく、キリストに対してそのようなもてなしをした記憶がないので訝しがります。

するとキリストは続けて語ります。『私にはそうしなかったかも知れないが、あなた方の人生において、助けを必要としている小さな者のために、あなたは憐れみ深く接し、施しをしたらろう。そのときの小さな者がわたしだったのだ。だからあなたは天国に入る資格があるのだ』と

逆に天国に入れない人たちには

『あなた方は天国に入れない。おまえたちは、わたしが空腹であったとき、食べる物をくれず、渴いていたときにも飲ませず、わたしが旅人であったときにも泊まらせず、裸であったときにも着る物をくれず、病気のときや牢にいたときにもたずねてくれなかった。』

でも天国に入れない人たちも生前キリストに出会ったこともなく、もし、キリストに出会ったのであればそれなりに礼遇したはずだといって訝しがります。

すると、またキリストは続けて天国に入れない人に語ります。『いいや、あなた方の人生に



において、施しをしてやるべき小さな者、貧しいものはたくさんいたはずだ。しかし、お前たちはそのような者たちに憐れみをかけるようなことをしてこなかった。無関心を決め込んだ。あのときに無視された「小さな者」あれが私だったのだ』

如何でしょうか、キリスト教徒ってなにかキリストだけに忠節を傾け、キリスト教徒だけで凝り固まっている偏狭な人たちのようなイメージを持っていらっしゃるのではないでしょうか？実はイエス・キリストのたとえ話には上記のように、「イスラム教徒だろうが、仏教徒だろうが、キリストであろうがなかろうが、助けを必要としている人にこそ憐れみをかけてやるべきだ」、「天国とはそのような憐れみ深い奉仕の精神をもつ者たちが入るところなのだ」と読めるような寛容な教えも聖書には書かれているのです

今、私の周りにいる「最も小さい者」って誰なのだろうか？私はこの教会の周りにある子供の貧困に目を瞑って、いわゆる「キリスト教」の布教だけを行っていたらそれでいいのだろうか？私が奉仕すべき人はだれなのか？子ども食堂こそが私の使命なのではと思ったのです。うちの子ども食堂は宗教に関係なく、そりゃあ、教会が母体となって教会をお貸ししているのでクリスチャンは多いですがボランティアのスタッフの中には日蓮宗の人もいます。

●「最も良く奉仕する者、最も多く報いられる。」

そして、子ども食堂という社会奉仕をなぜ自分がすべきことだとより強く思い至ったのは、実はこの「小さい者」のたとえ話の直前のマタイの福音書 25 章 14～30 節にはこんなたとえ話があるのです。

旅に出る主人から、3 人のしもべが主人の旅行中財産を適切に管理するように申しつけられました。財産を3人のしもべにそれぞれ、今のお金に直すと、2 億 5000 万円、1 億円、5 千万円委託されました。主人が旅から帰宅し、清算する段になって、2 億 5000 万円預かったしもべはそれを 5 億円にし、1 億預かったしもべはそれを 2 億にしていました。しかし 5000 万円預かったしもべは自分に 5000 万円しか託してくれなかったことにふてくされ、それをたんず預金にして 1 円も増やしていませんでした。あげく主人に対して「あなたはないところからもむしりとるがめついい方だ」といい、主人は「それならなぜせめてその資産を銀行に預けて利子をつけようと考えなかったのか」と怒ってそのしもべから 5000 万円を取り上げて、5 億円に増やしたしもべに託しなおしたというたとえです。今から 2000 年前のローマ帝国にはもう銀行があったということにも驚きですが、このたとえ話のあとに先ほどの小さな者の譬が続くのです。

このたとえは自分の命の使い方についての教えなのです。…自分の命も預かりもの、自分の体も借り物、自分の命も財産も、境遇も全部神様のもので、それを一時的にこの世で生かされている間、神様からお借りしている。という感覚がキリスト教徒の中には、欧米人の中にはあるのです。自分の物だと好き勝手使いますが、人から借りているのなら綺麗にして返さないといけません。そして、このたとえ話の主人は決してガメツイわけではなく、5 億に増やしたしもべに対しても、2 億に増やしたしもべもおなじように褒めています。増やした量がどうかではなくて、託された財産に対してどれだけ誠実に運用しようとしたかが問われているのです。



6年前、7年前まで私は大東市も野崎も知りませんでした。しかし、知人を通して大東市東部の今の物件に教会を移転することになりました。これも神様から遣わされたのだと今は思うようになりました。そして、遣わされた地で、自分に託された能力と、自分に備えられた境遇と、自分に委ねられた資本で、この社会に対していかにアプローチしていくかが神に問われているように思うのです。いえ、別段今、キリスト教の神様を信じていない方であっても、皆誰も自分の意思で自力でこの世に生まれ出たものはいません。皆「I was born」私は生まれさせられたのです。仏にしろ、ご先祖様にしろ何かしら自分よりも偉大な何者かに生まれさせられ、生を受けたのです。

また、この財産を託すたとえ話の結末は、ロータリークラブ様の motto 「最も良く奉仕する者、最も多く報いられる。」 “One profits most who serves best” と通じる所がないでしょうか？

100 年前米国で数人で始まった奉仕団体が今や世界的な慈善団体に発展されておられます。私も、皆様の抱かれています奉仕の精神と通じるものを、皆様ほどは持ち合わせていないかもしれませんが、それでも幾分かでも共有し、共鳴しているものであります。

今、子ども食堂ではコンスタントに 20 人ほど集まっています。半年やって、友達が友達を呼んで来ています。ロータリークラブ様から頂いた助成金を元手に来年度からは子ども食堂を月1回から月2回に増やす所存です。

引き続き、ご指導ご鞭撻のほどをまた、ご厚誼のほどよろしく願いいたします。

以上



子ども食堂こひつじ助成金の授与

こひつじ 子ども食堂



シーフ君

「こひつじ」は子どもがひとりでも気軽に入ることができる大東市初の子ども食堂です。みんなで楽しくごはんを食べたり、お話ししましょう。ボランティアスタッフが食事を用意して待っています。
(※事前予約の必要ありません。)

日時：3月18日(土)12:00～14:00

(12:00～開店、12:30頃に配膳を済まして
みんなでいっしょに「いただきます」
をする予定です)

費用：子ども(高校生まで)無料
大人(同伴者に限る)300円
(※但し乳幼児の保護者は無料)



メニュー：ハヤシライス



※アレルギー食には対応していません。あしからずご了承ください。
※原則毎月第3土曜日に開催しています。次回第8回は4月15日(土)を予定しています。
※当会の子ども食堂は四条保健所より正式に飲食店営業許可を取得しています。
また、食品衛生責任者として、調理師資格を持つボランティアスタッフを選任しています。安心してご来場ください。
※やむをえず日時やメニューを変更する場合があります。ホームページや教会前の掲示板をご確認ください。

住所：大東市野崎1-18-1
(野崎駅から徒歩3分)





クラブ協議会報告

日時：2017年3月8日19：30～19：45

参加者：例会出席会員

司会進行：池田会長

1、協議内容の提案

本日のクラブ協議会は、各委員会の下期の活動状況の報告とさせていただきます。時間も限られますので、理事会での各委員長の報告をもとに報告いたします。

・会員組織委員会

手続要覧の日本語版の購入と配布

昨年度の規定審議会の取り決めに従い変更となりました。定款と標準細則について会員全員に配布し、戦略計画委員会と連携して、クラブの定款・細則を作成いたします。

・社会奉仕委員会

①本日、卓話をしていただきました。「子ども食堂こひつじ」に運営補助金として¥50,000円を寄付いたします。

②薬物乱用防止教室のパンフレットを1,500部印刷します。

③計画予算より¥9,430円超過します。

・国際奉仕委員会

今期の事業について再度検討し年度内に実行の予定です。

・職業奉仕委員会

5月の中旬に「職場見学」の予定（親睦委員会と合同）

・青少年奉仕委員会

5月は「青少年奉仕月間」です。卓話の準備をしております。

・親睦活動委員会

5月の中旬に「日帰りの親睦旅行」の予定です。(職業奉仕の職場見学を兼ねて)

ご質問や意見が無いようですので、本日のクラブ協議会はこれにて終了とさせていただきます。

以上

2016～2017年度 国際ロータリー第2660地区 第3組



プログラム

日時：2017年3月25日(土)

受付：13：00～

開会式：13：30～

基調講演：14：00～

閉会式：15：30～

交流会：～16：30

ホスト くずはロータリークラブ

来週の
土曜はロー
タリーデーで
す。

